

5年連続金メダル獲得!

チャレンジデー2019



グラウンドゴルフ
～森吉野球場～



チャレンジデー2019オープニング
第15回北秋田市長杯ユニカール大会
～鷹巣体育館～

スポーツをした住民の参加率を競う『チャレンジデー2019』が、5月29日に全国一斉に行われました。7回目の参加となる北秋田市は、2万174人が参加し、参加率は62.6%でした。対戦相手の愛知県扶桑町は参加率73.4%となり、残念ながら対戦には敗れてしまいました。今年も参加率60%を越え、5年連続の金メダルに輝きました。

当日は、市内各地区で様々なスポーツイベントが行われ、多くの市民が心地よい汗を流しました。

また、6月12日には、特産品抽選会が行われ、1613人が応募する中、5人が選ばれ、扶桑町の特産品が贈られました。

市民の皆さんの積極的な参加により、今年も金メダルを獲得することができました。来年も金メダル獲得と勝利を目指しますので、皆様のご参加、ご協力をお願いします。

対戦結果

北秋田市(7回目)
人口 32,216人
参加率 62.6%(20,174人)
愛知県扶桑町(6回目)
人口 34,777人
参加率 73.4%(25,515人)



ラージボール卓球
～森吉総合スポーツセンター～



合川ことぶき大学軽運動
～合川公民館～



チャレンジデーファイナルイベント
ロープジャンプ
～鷹巣体育館～



コムコムdeダンス
～市民ふれあいプラザ～

第35回ふるさと踊りと餅つこまつり



▲美しい踊りに観客から拍手



▲大迫力の綴子大太鼓

第35回ふるさと踊りと餅つこまつり(和田アエ子実行委員長)が、6月2日に鷹巣銀座通り商店街で行われ、餅の販売や様々な催しに多くの人が訪れにぎわいました。

この日は晴天に恵まれ、特設ステージでは北秋田市ふるさと大使のハロキティのミニショーや鷹巣小学校金管バンド部の演奏などたくさんイベントが行われ、同日、内陸線鷹巣駅では新たに作られた駅メロ「T.A.I.K.O」がお披露目されました。

ふるさと踊りでは、綴子大太鼓が豪快な音を響かせながら先導し、参加した踊り手が通りを埋め尽くしました。息のそろうた美しい踊りに観客からは大きな拍手が送られました。



▲鷹小金管バンド部の堂々とした演奏



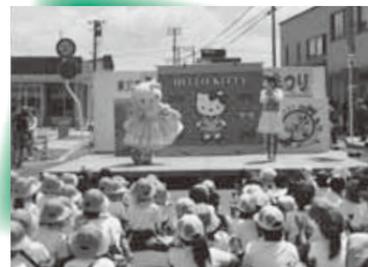
▲ミス餅っこも笑顔で踊りに参加



▲新たな駅メロをお披露目



▲協力しながら餅をながーく伸ばす



▲ミニショーも大人気!

内陸線鷹巣駅では
新駅メロが
お披露目!!